

# 2021 年度駿優郡山校生合格者喜びの声

## 「Winning Voice」

(大学受験科生編)

### ★東北大 工 (安積高 21 卒)

私は現役のとき東北大学工学部に不合格となり、悩んだ末、浪人する決断をし、駿優にお世話になることにしました。前期の授業を受ける中で自分がいかに基礎力不足であったかを思い知らされ、そこから夏休みまでは苦手だった数学と英語を中心にひたすら基礎固めを行いました。駿優の前期の数学の授業は基礎から振り返って深いところまで教えてくださるので、授業をしっかりきいてテキストやプリントをやり込めば数学の基礎は仕上がると思います。そのおかげで後期の授業はかなり発展的な内容になりますが、ついていくことができました。英語は最初は全く歯がたちませんでした。予習、授業、復習のサイクルを繰り返すうちに先生が教えてくださる解き方や読み方が自然と身につき、英語を得意科目とすることができました。他の科目も授業をきいて、予習復習を欠かさず行いました。また、授業の有無に関わらず毎日駿優の自習室に通って集中できる環境に身を置き、自分を追い込みました。今年の入試は共通テストが難化し、東北大の二次試験も難しかったですが、この時焦らずに問題に取り組めたのは、駿優の授業で培った基礎力や考え方があり、また自習室で妥協を一切せずに勉強し続けたことで得られた自信があったからだと思います。駿優には気軽に質問できたり、答案の添削を何度もお願いできたりする、他の予備校にはない素晴らしい環境があります。1年頑張ると決めたからには駿優を信じてとことん自分を追い込んでください。最後に、毎週数学の答案の添削をしてくださったり質問にも何度も何度も丁寧に対応してくださった石神先生、面白くためになる、受験だけでなくその先にもつながる授業をして頂いた大澤先生、悩んだ時に相談にのってくださったり明るく楽しくお話してくださった伊藤先生や松本先生や駿優の職員の方々、そしてわかりやすい授業をしてくださった駿優の講師の方々には本当に感謝しています。辛く、大変な1年間でしたが、駿優のおかげで明るく過ごすことができ、第一志望にも合格することができました。駿優で過ごした1年は自分にとって大きな財産となりました。本当にありがとうございました。

### ★北海道大 歯 (安積黎明高 21 卒)

浪人して本当に良かったと思っています。去年の中途半端な勉強の結果受かった大学に通ってればきっと後悔していたでしょう。以下勉強の話をしていきます。恥ずかしながら、現役の時は生物が全く出来ず、模試では65を超えることはありませんでした。駿優で浪人し、初めて生物の授業に衝撃を受けました。今まであんなに苦勞して暗記

しようとしていたものがすんなりと頭に入ってきたのです。そのおかげで生物が得意教科として挙げられるほどになりました。ご参考までに私の生物の勉強法を紹介します。

1. 図説などで内容を理解すること。

(理解することで覚えやすくなり、覚えるべき量も減ります)

2. 図を用いて1度書く。(理解しているところと不明瞭な部分が明確になります)

3. 問題を解く。大学入試の過去問がオススメ。

(どこの過去問やればいいのか分からない場合は生物の重要問題集でも良いと思います。)生物の問題は細部を聞かれることも多いので、試験時には「あれ、なんだっけこれ？」みたいな経験はしたことがあるのではないのでしょうか。これを少なくするためには正しく理解し記憶することです。実はこの勉強法は生物の授業を担当して下さった吉澤先生に教えていただきました。私にはとても合っていたので是非苦手な方はやってみてください。

生物の話はここまでにして、駿優に通って私が思ったことは授業が大事だということです。自己流では難しいことも多いでしょう。経験豊富な先生方の提供する授業と勉強法を実践すれば十分実力はついてきます。苦手な教科ほど授業を受けるべきだと感じました。

ここまで語っておきながら私は共通テストで失敗し、第1志望は諦めました。元々対策をしていた訳でもない大学に出願しましたが、日頃から入試問題を取り扱ったテキストを用いて演習を重ねていたため短期間でも合格するまでに至ることが出来ました。日頃の積み重ねが想定外の出来事が起こった場合に対応することが出来るのだと実感しました。また、志望校選びも大切です。嫌な話をしますが、行きたい大学に行けず浪人した場合でも共通テストで上手いかなかった場合には志望校を変えることもあるでしょう。自分に合った問題を出題する大学を見つけておくことが必要です。

浪人生活はなかなか結果が出なかったりと辛いこともあるでしょう。しかし時間がかかりますが着実に力がついてくると思います。私は「自習室ほぼ毎日行ってる！えらい！」とか思って勉強してました。このように自分を褒めながらあんまり気を張り過ぎないように頑張ってください。

## ★北海道大 法 (郡山東高 21 卒)

僕は現役の時も北海道大学を受けましたが、8点足りずに不合格でした。そして浪人が決まって予備校を選ぶ際、仙台の某予備校も選択肢にありましたが、兄も通っていた駿優で浪人することにしました。以下は各科目の感想です。

国語:国語は本当に出来なかった(北大オープンで国語偏差値 35.8 でした笑)ので、現代文の高木先生、古文の高梨先生の授業に必死でくらくらついていきました。結果として、2次の国語で平均ぐらいまで持っていたのはこのお二方のおかげです。

数学:元々得意だったので、授業と並行して、1対1対応の演習をひたすら周回していました。得意科目はどんどん演習積んでいくのがいいと思います。

英語:大澤先生の授業ではまず英語評論の展開から始まるのですが、これが本当に素晴らしいものでした。英作文や要約等、全てのものの基礎となるので特に意識して聴くといいと思います。

社会(日本史):右も左も分からない状態だったので、菅野先生のおっしゃる通りに勉強していきました。結果として、日本史 78 点取れたので本当によかった、

理科基礎:北大傾斜の配点低いのでほぼ勉強してないです

その他:11月ぐらいから共テまでは本当に辛くて、自分も弱気になって志望校下げようとしたんですが、そこを耐えて頑張ったら共テC判でもなんとか受かったので、どうか自分の可能

性を決めつけずに最後まで足掻いて下さい。これを見ている方の合格を祈っています。

### ★福島県立医科大 保健科学 (福島東高 21 卒)

春はとにかく基礎的な力をつけることに集中しました。表面だけの暗記で、できた気になっていた僕は本質の理解をする様に努力しました。特に物理は本質を理解することで楽しいと思えるくらいになりました。また夏までに国語、数学、英語を本気でやったおかげで模試での成績も伸びてきました。

夏は1番つらかったです。SNSで楽しんでいる現役合格した友達を見るのはとても酷でやりたくない時もありました。ですが、夏が1番成長できました。「夏を制したものが受験を制す」この言葉は本当なんだなあと今実感しています。夏はとにかく5教科7科目全ての底上げに取り組みました。週単位で何をやるかを細かく計画して、実行する、このサイクルを確立できたおかげで本当に力がつきました。秋から共通テストまではあっという間でした。この期間はとにかく不安と焦りとの戦いでしたが駿優の先生方や必死に取り組んでる同じクラスの人を見るとやらなきゃという気持ちが強くなりました。だからこそ予備校の自習室で勉強するのは家で勉強するよりも何倍も価値があると思いました。

模試で良い判定を取っていた分、本番失敗してしまってかなり焦りましたが2次試験はかなり完璧に近い出来だったのでとても良かったです。これは駿優で1年間積み上げてきたものの成果だと思います。目に見える結果が出づらく、不安でしたが1年間続けたことが間違っていなかったと、合格という形で証明できてよかったです。

### ★早稲田大 法 (白河高 21 卒)

まず自分は現役時代 march 全落ちして早稲田も落ちて浪人することに決めました。予備校選びでは駿優予備校が家から1番近かったので決めました。勉強は予備校が始まる前の3月から始めました。3月ではとりあえず単語系や文法、日本史の通史をしていました。4月から授業が始まりました。授業のために予習を必ずした方がいいです。授業を受け終わったら必ず復習しましょう。復習方法は英語では、文法は間違えたところを理解して、暗記したら一旦終了で大丈夫です。英語長文では、わからなかった文構造、単語を暗記しましょう。単語はノートにまとめておいても良いです。その次に長文を音読した方がいいです。音読すると、単語を同時に覚えられます。読むスピードはある一定までは上がるのですが、いくら繰り返しても限度があるので先生から言われた回数音読したら終わらしましょう。現代文の復習では、必ず先生の言われた通りのことをやってください。最初はこんなんでも読めるようになるわけねーだろと思うのですが、我慢して言われた通りにやってください。11月の授業の終わりまで先生に言われた現代文の復習をやり続けると確実に早稲田の現代文が読めるようになります。古典はたまに見返すくらいで大丈夫です。文法と単語を自分で固めましょう。日本史については、授業や講義系参考書などで理解しましょう。理解し終わったら山川の教科書を使い、重要な部分に青のマッキー(マジックペン)で上からなぞって赤シートで隠せるようにして、欄外のところも重要だと思ったところを上からなぞりましょう。1000周くらいしてください。そして11月後半くらいには自分で過去問を解き始めましょう。自分は、早稲田を5学部受けました。12月くらいからほとんど毎日3教科解いて1月後半くらいまでに5学部でそれぞれ10年分ずつ解き終わりました。この際に、英語と国語の長文では過去問を解いているので参考書などに戻らなくてもいいのですが、日本史や単語系などは忘れていってしまうので、必ず毎日やってください。過去問は復習を含め7時間くらいでできます。後

の6時間くらいは、日本史の教科書周回(最後の方は3日で一周のペースでした)や単語、文法系に当ててください。11月以降は、1日13時間くらいやってください。これを続ければmarchは余裕になります。早慶も余裕を持って解けるようになります。自分は最後らへんの記述模試でようやくmarch全部A判定、早稲田は教育だけC、他は全部Eでした。模試で取れなくても過去問で取れてれば問題ないです。傾向が全然違うので関係ないです。これを続ければ早稲田一個くらい受かります。頑張ってください。

### ★慶應義塾大 法(磐城桜が丘高 21 卒)

私が浪人期間中特に意識したことは、まず第一に勉強を継続させることです。私の知り合いに、秋までA判定をたくさん出してたのに受験間近に勉強をサボって、結局第1志望に落ちた人がいます。受験とは自分との戦いでもあります。継続的な勉強という点で言えば、駿優は専用自習室もありますし、週一で担任の先生と面談できる機会があるのでモチベーションの維持は比較的容易だと思います。また、予備校で受ける定期的な模試も上手く活用して下さい。正直なところ、私は模試の判定を気にしたことはありません。それ以上に重要なのは、自分の弱点をどれだけ埋められるかです。最終的に試験本番で合格最低点以上の点数を取ればいだけですが、模試で間違えたところは試験本番で間違えないように補強するようにしましょう。

受験において他に大切なことは、自分を信じることです。上記に述べた継続的な勉強を意識して浪人期間を過ごした結果、自信もその分つきました。試験本番では、自分が受からなかったら誰も受からない!ぐらいの気持ちで試験に臨んでください。たとえ本番だとしても、今まで通りのパフォーマンスをすれば自ずと合格が見えるはずですよ。受験生の皆さん、自分を信じて勉強を続けて合格をもぎ取ってください、応援してます!

### ★山形大 工(安積黎明高 21 卒)

合格体験記ということでまず簡潔に述べます。

共通テストリサーチD判定から山形大学(工学部)に合格しました。

ここから先はどのように合格に辿り着いたのかを詳しく説明します。

私は安積黎明高校に進学しましたが、高校3年間は大学の事はあまり考えておらず、皆さんのようにどうしても行きたい大学というものはありませんでした。高校3年という人生で1番勉強をやらなければいけないであろう大事な時期に勉強が嫌になり、ほぼやりませんでした(模試で合計点が50%もいかないほど)。必ずしも大学でなくてもいいと思いますが、黎明に入学したからという謎のプライドがありました。そのため、共通テスト(第1回)を受ける前から頭は浪人の事にシフトしていました。かなり変な話だと思いますが、それぐらい勉強から逃げていたということです。当然、大学はどこも受けませんでした。

2月になりすぐ駿優に入り、基礎の基礎から勉強を始めました。駿優は先生との距離が近く、質問や相談がしやすい環境だと思います。そのため、参考書などの説明に常に疑問を持ち、自分で解決できない所は質問で処理するといったことができました。しかし、周りより圧倒的に知識や解法が身につけていなかったため、浪人の1年間では中途半端に終わりました。ここは計画を細かく立てていれば回避できたかもしれません。

もちろん、浪人生になっても勉強が嫌になる時もありました。休みたい時は休む方針で行き、マイペースに勉強できたと思います。とりあえず、駿優については、予習、授業、復習のサ



イクルが上手く回せばバランス良く勉強できると思います。  
そもそも、そうなるようにテキストは組まれているはずです笑  
共通テスト(第2回)は思ったより点がとれませんでした。数学に関しては平均点は大きく下がりましたが、私は理系なのに数学が苦手なため周りとは大きく引き離されなかったのが少し助かりました。  
私は家庭の負担を考慮し、国公立が良いと思いましたが、どこもリサーチはEまたはD判定でした。  
そこでD判定であった山形大学にチャレンジし、当日の問題が自分を取りやすい範囲ばかりだったのでまぐれだと思うのですが、逆転合格できました。ここに関しては運が良かったと思います。  
長くなりましたが、駿優生は施設や物を積極的に上手く活用していくことが合格に近づく最短ルートではないかと思います。

### ★筑波大 総合学群 (県立福島高 21 卒)

私は本科生コース(大学受験科)で1年お世話になりました。浪人が決まってすぐの時期は現役合格した友人と自分を比べて落ち込んでばかりいたのですが、この学校に通うことを通して、落ちた理由を考え、自分を見つめなおすことができたと思っています。駿優では授業を受けた後積極的に質問に行くようにしていました。授業を受ける過程で分からない箇所が出て質問に行く、ではなく、はじめから質問に行く前提で授業を受けます。僕は講師の先生にレベルの低いことは聞けないと思いこんでいたので(実際は先生方はどんな質問にも真剣に答えて下さいます)、集中して先生の話聴き、自分の中から分からない箇所を探り出すように考えていました。今思うとそれが考える力を強化できた一つの理由だと考えています。また、現役時に最も出来が悪かった数学を強化する目的で、東北大対策の講座を受けました。この講座では難しい問題が多かったのですが、それでも毎週答案と向き合って考え続けたことで、記述力がつきました。質問や添削を受けると、自分では気付かなかったケアレスミスや減点ポイントに気が付きます。一人で勉強しているとそういった点がどうしても出てきてしまうので、積極的に先生とのコミュニケーションをとることは重要です。受験生の疑問に、駿優の先生方はすぐに対応して下さいます。共通テストが終わったあとも、2次の記述は大澤先生と石神先生に添削していただきました。本当にありがとうございます。

最後に、勉強法については、先生方の話を聴いて自分に合ったものを見つけていただければいいと思うのですが、たとえ合わなくても最低1か月は継続した方がいいと思います。学習をルーティン化することで勉強の絶対量も増えますし、何よりも試験本番での自信につながります。現役時はあまり積み重ねた自覚がなく、その結果として試験会場であたふたしてしまったので。

### ★名古屋市立大 芸術工 (安積黎明高 21 卒)

私は現役の時から工学デザインを学びたいと考えていました。しかし、マイナーな分野ゆえに大学は少なく、軒並みE判定で高校のときの担任からは諦めろと言われて、現役では前期後期はE判定の大学を浪人覚悟で受験して、受験者平均点にも届きませんでした。高校生のときは、国語や英語が得意でありながら物理や数学が苦手で、駿優の授業も初めは周りの皆が簡単に解ける問題を一週間かけて理解することも多々ありました。

しかし、講師の方に何度も質問して、添削をしていただくことを繰り返すうちに後期の授業が始まる頃には段々と数学が楽しいと思えるようになりました。テキストや解答の解説に疑問をもって、あやふやな理解を無くすことが数学の応用問題を解く上で重要だと思います。私は、前期で昨年と同じ大学を受験して落ちて、後期で受かった大学に進学しますが、一年間浪人して学びたいことを学べるようになって後悔はありません。浪人するのであれば、苦手なものにしっかり向き合って、自分が大学で学びたいことを諦めず頑張ってください。

### ★福島県立医科大 医 (安積高 21 卒)

苦手分野を潰すことの大切さを知ることが出来ました。1年間、手厚いご指導ありがとうございました。最後まで諦めずに頑張ってください。

### ★自治医科大 医 (安積高 21 卒)

僕は共通テストで点数が去年より大幅に下がってしまいましたが、この1年でつけた2次力のおかげで合格しました。共通テスト7割届かなくても医学部は受かる！

### ★東北大 工 (安積高 21 卒)

第1志望への強い思いを持って努力し続ければ必ず結果はついてくるはずです。そして小さな疑問を大切にしてください。たくさんの質問に対応して下さった駿優の先生方には本当に感謝してもしきれません。ありがとうございました。

### ★東北大 工 (安積高 21 卒)

勉強には、演習量とアプローチの柔軟さが不可欠です。駿優は、講師の方々との距離感の近さが強みですので、周りの人にきちんと頼り、コンスタントに自分の力を磨けば、本番で揺らぐことはありません。気負い過ぎず頑張ってください。

### ★東北大 工(郡山東高 21 卒)

理系で一番力を入れなくてはいけないことは、英数の二次試験対策だと思います。駿優では、4月から東北大対策の講座があり自分の答案を見てもらえます。毎週、添削課題の答案をじっくり考えて作成するだけでもかなりの記述力がつきます。やはり、添削、質問、相談は、自分から積極的に動くことが大切です。共通テストでは、本番を含め700点を超えたことはないですが、二次試験が得意なこともあり共通テストの判定は気にせず、致命傷になるような点数を取らないことだけを意識して、共通テスト対策にはあまり時間はかけませんでした。自分の強みを生かした戦略をたてるといいと思います。

### ★山形大 工 (橘高 21 卒)

自分は他の人と1か月遅れて浪人しましたが、録画授業のおかげで授業に追いつきました。模試の反省をもとに、1週間単位で計画を立てて勉強に取り組みました。1年間頑張ったよかったです。

### ★白鷗大 教育 (福島東高 21 卒)

駿優で必死に勉強した1年間はとても意味のあるものになります。どの大学に行っても結局は自分の頑張り次第だと思うので、後悔ないように勉強に励んでください。

### ★茨城大 教育 (安積高 21 卒)

現役生の時に対策不足だったような範囲も丁寧に教えて下さったので、穴なく勉強することが出来ました。共通対策・二次対策共に本番のための教えをたくさん下さったので、自信をもって試験に臨めました。満足のいく結果になったのでよかったです。

### ★筑波大 総合理系Ⅲ (県立福島高 21 卒)

駿優で学んだ1年間は、学習面でも生活面でも非常に学びの多いものでした。授業を受けることにより自分の得意と苦手分野を把握し、2月の入試まで続く学習のフレームを考えることが重要です。それを考え、実行する環境が駿優には揃っています。この環境を最大限活用し、学習を進めていきたいと思えます。

### ★東京学芸大 教育 (安積黎明高 21 卒)

絶対に第1志望の大学に合格するという気持ちを持ち続けることが一番大事だと思います。休憩時間に単語帳を眺めるなど、1分1秒を大切に生活してください。

### ★東京農工大 工(安積高 21 卒)

共通テストは現役の時より50点近く下がってしまい自分が出願しようと思っていた農工大を周りの人から止められました。しかし、1年間やってきたものがあったので、諦めきれず、親が折れるまで粘り、出願することが出来ました。皆さんも自分の気持ちを第1に志望大を決めてほしいと思えます。

### ★会津大 コンピュータ理工(郡山東高 21 卒)

不安の多い1年でしたが、自分を見つめなおすことが出来た貴重な年だったと思えます。その中でも先生方のアドバイスは自分の心にしみるものがあり、感謝の念に堪えません。大学でも予備校での1年間を大切にしながら勉学に励んでいきたいと思えます。

### ★福島県立医科大 保健科学 診療放射線 (安積高 21 卒)

しっかり基礎固めをすることが大事！  
そして学力だけでなく精神力も大事！！  
これらを身に付け大学合格だ!!!

### ★新潟大 工（安積高 21 卒）

5分だけでもいいので、とにかく自主学習をしない日無くしていくことが大事だと思いました。毎日欠かさず勉強したという事実は本番で大きな糧となり、何よりも自分を支えてくれます。

### ★山梨大 医(看護)（安積高卒）

私は、受験生として成功よりも失敗が多い生徒でした。しかし、先生方のサポートのおかげで、前向きに国公立後期の対策をすることができ、合格をつかみ取ることが出来ました。ネガティブになることも多い時期だとは思いますが、前向きに努力することは大きな力を持つと思います。

### ★東洋大 法（郡山高 21 卒）

浪人は毎日必ず勉強することが大切です。あたりまえのことをしっかりできることが試験当日の自信につながると思います。この1年は人生の中でも大切に、有意義で、辛いと思いますが、今後の自分にとってプラスになると信じて頑張ってください。

### ★日本大 経済（安積高 21 卒）

駿優で勉強して、授業や面談などで様々なことを教えてもらい収穫の多い、満足のできる1年間にできて良かったと思います。モチベーションが下がった時も乗り越えて、やり通すことができ、自分に少し自信がついて、頑張ってた良かったです。

### ★中央大 経済（安積高 21 卒）

授業で配られたり、すすめられたりしたテキストを使って授業中心に予習・復習をすれば大丈夫です。模試の振り返りをきちんと行い、過去問を時期を合わせて行うのが大事だと思いました。大学はたくさんあるので大学一覧などを使い、国公立大学を調べてみるのも良いと思います。一番大事なのは、切り替えなので前向きに過ごすのを実践すると思います。

### ★同志社大 文（会津学鳳高 21 卒）

両親や駿優の講師の方に支えられて無事合格することができました。直前まで過去問の出来はそんなに良くなかったですが、本番では過去最高得点を各教科で出せたので最後まで諦めずに頑張ってください。



### ★東洋大 法（郡山東高 21 卒）

数学が苦手で成績は最後まで上がらず、共通テストは国英社にしぼりました。出来ない教科を克服するのは大事ですが、自分の点数が取れる科目に絞るのも選択肢の1つだと思います。1つの大学に絞るのではなく、幅広く見てください。

### ★慶應義塾大 法（磐城桜が丘高 21 卒）

- ・定期的に自己分析をして、受験戦略を練り直すこと。
- ・（息抜きはしてもいいので）継続的な勉強を受験当日まで心掛けること。（受験前日にやった分野が、当日にそのまま出題されました。）
- ・試験本番は今まで以上の結果を出そうとせず、いつも通りに解くこと。

この3点を忠実に守れば、自然と結果はついてくるはずです。受験生の皆さん、頑張ってください。

### ★明治大 国際日本(安積高 21 卒)

僕は途中気持ち揺らいだり、周りを気にしたりして、第1志望にうまく向き合えず失敗したので、つらい時もあると思いますが、第1志望をぶらさずに目指し続けてほしいと思います。

### ★埼玉工業大 工(安積黎明高 21 卒)

この1年間駿優の先生方、事務の方、そして担任の先生からサポートしていただきありがとうございました。

第一志望には受かることができませんでしたが、この1年間で学んだことは勉強以外にあると思っています。それは最後までやり抜く姿勢が大事だと思いました。何事も最後までやり抜く事で後悔なく、大学に進学することができました。

努力しても報われないことの方が多いかもしれませんが、努力しないと何も達成できないと思うので最後までやり抜く姿勢を忘れずにこれからの駿優での生活を頑張ってください！

この1年間はつらいことの方が絶対多いと思います。ですが最後まで頑張ることで得られる物はあると思います。自分を信じて頑張ってください！